

2020/9/29

(うとQ世話し 過ぎたるは、及ばざるがごとし)

「正月は冥途の旅への一里塚。目出度くもあり目出度くもなし」
を少しモジって日曜日の感想を自作二首。

「日曜は、明日から又、の一里塚。楽ではあるが楽しくはなし」
と

「日曜は、明日も又か、の一里塚。楽ではあるが楽しくはなし」
前者が、うつ病だったころの自分の感想。

処理しきれない仕事量があふれてどうしていいか分からないまま、日曜日の残り時間だけが砂時計のように無音のまま容赦なく減っていく、憂鬱。

後者が、退職してすることがなくなってしまった人の感想。

暇がありすぎて何をどうやって時間を潰せばいいのか分からないまま、遅々として進まない日曜日が今日も、明日も、明後日もやってくる、憂鬱。

いずれも結末は

「楽しくはなし」

仕事（遣る事が）があり過ぎるのも、又なさ過ぎるのも、いずれも心地が悪い。

やはり何事も「過ぎたるは、及ばざるがごとし」で、適量がよろしいようございます。